



平成29年10月26日

各位

上場会社名 日本ギア工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 寺田 治夫  
 (コード番号 6356)  
 問合せ先責任者 取締役管理部長 林 秀樹  
 (TEL 0466-45-2100)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

|                                   | 売上高   | 営業利益   | 経常利益   | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------------|-------|--------|--------|--------|-------------|
|                                   | 百万円   | 百万円    | 百万円    | 百万円    | 円 銭         |
| 前回発表予想(A)                         | 4,200 | 310    | 310    | 210    | 14.80       |
| 今回修正予想(B)                         | 3,222 | △72    | △69    | △77    | △5.43       |
| 増減額(B-A)                          | △978  | △382   | △379   | △287   |             |
| 増減率(%)                            | △23.3 | △123.2 | △122.3 | △136.7 |             |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成29年3月期第2四半期) | 4,407 | 522    | 524    | 352    | 24.87       |

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

|                         | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-------|------------|
|                         | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 円 銭        |
| 前回発表予想(A)               | 8,700  | 620   | 620   | 430   | 30.30      |
| 今回修正予想(B)               | 7,440  | 60    | 60    | 40    | 2.82       |
| 増減額(B-A)                | △1,260 | △560  | △560  | △390  |            |
| 増減率(%)                  | △14.5  | △90.3 | △90.3 | △90.7 |            |
| (ご参考)前期実績<br>(平成29年3月期) | 9,015  | 1,062 | 1,065 | 686   | 48.37      |

#### 修正の理由

当第2四半期累計期間の業績予想につきましては、歯車及び歯車装置事業のバルブコントロールは火力発電所、原子力発電所、石油向けの売上高が大きく落ち込みました。また、輸出向けの売上の一部が下期へ繰延べされたことにより売上高は計画を下回りました。歯車につきましても、自動車用の歯車が大きく落ち込んだことにより売上高は計画を下回りました。利益面につきましては、経費削減に努めましたが、売上高の減少を補うことができず、計画よりも下回りました。

工事業業につきましては、老朽化した火力発電所の停止による工事案件の減少や定期点検工事延期による売上の一部が繰延べされたことに伴い、売上高、利益ともに計画を下回りました。

通期の業績見通しにつきましては、第2四半期累計期間の受注により、当第2四半期会計期間末の受注残高は前期末比47.3%増加いたしました。その結果、歯車及び歯車装置事業の歯車は厳しい状況が見込まれますが、バルブコントロール及び工事業業の下期の売上高は上期と比較して増加することが見込まれます。売上高の増加と経費削減により、利益も上期実績よりは増加すると予想しております。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上